

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R2年度	公益財団法人 滋賀県文化財保護協会	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
R1年度		
H30年度		
H29年度		

成果情報	H29	H30	R1	R2	備考
利用可能日数(単位:日)	303	303	282	277	新型コロナウイルス感染症による臨時休館
年間利用人数(単位:人)	38,970	33,838	40,971	32,499	新型コロナウイルス感染症による減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	128.6	111.7	145.3	117.3	
年間収入(単位:円)	17,934,188	16,009,989	19,370,576	14,925,682	
1日あたり収入(単位:円/日)	59,189	52,838	68,690	53,883	

収入・支出実績 (単位:円)	H29	H30	R1	R2	備考
収入①	153,699,530	153,174,870	156,584,329	149,127,049	
施設利用収入	12,422,120	11,058,060	14,145,350	11,985,710	
指定管理料	132,794,000	132,794,000	134,508,863	134,180,000	
その他収入	8,483,410	9,322,810	7,930,116	2,961,339	
支出②	150,708,879	151,816,618	157,886,110	141,307,932	
人件費	69,403,695	70,575,434	70,861,198	65,425,572	
施設管理費	65,577,637	62,074,612	65,171,978	64,170,141	
事業費	15,727,547	19,166,572	21,852,934	11,712,219	
収支 ①-②	2,990,651	1,358,252	-1,301,781	7,819,117	

モニタリング実施状況(令和2年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告(令和3年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和2年12月、令和3年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	特別展、企画展の利用者満足度調査を来館者に実施
実施内容	入館者へのアンケート調査
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査の結果、展示の満足度について、満足、ほぼ満足を合わせて96%以上となっており、利用者は概ね満足しているデータとなった。 【アンケートの主な声】 ・安土城跡を訪れる予定であり、参考になった。 ・充実した展示でよかった。 ・駅から遠いのが残念。駅前からバスが出るとよい。交通手段を考えてほしい。 ・音声による解説があるとよい。音声ガイドを設置してほしい。 ・常設展がマンネリ。変化させてほしい。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・令和2年NHK大河ドラマ「麒麟が来る」にあわせて特別展「信長と光秀の時代-戦国近江から天下統一へ-」を開催した。また、企画展では「お城のリユース-信長・光秀・秀吉・家康-」を開催し、多くの方に参加いただいた。

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館や春季特別展、各種講座・体験学習等中止せざるを得なかったことから、入館者数や入館料収入等に大きな影響が生じた。

・開館から25年以上が経過し、大規模な設備改修や展示見直しが必要な時期となっている。設備については、長期保全計画等に基づいて計画的に更新を進めていく必要がある。また、展示見直しについては、令和2年度に策定した「安土城考古博物館展示基本計画」に基づき、常設展示等の更新を進めていく。